



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月31日

上場会社名 三井製糖株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2109 URL <http://www.mitsui-sugar.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯田 雅明
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 小塚 智広 TEL 03(3663)3111
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	73,325	△1.1	4,294	29.0	7,207	47.1	4,439	20.4
25年3月期第3四半期	74,105	19.6	3,330	△22.3	4,900	△11.9	3,688	76.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 5,156百万円 (35.7%) 25年3月期第3四半期 3,798百万円 (93.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	33.29	—
25年3月期第3四半期	27.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	99,994	64,668	60.4	453.18
25年3月期	93,294	60,483	60.4	422.57

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 60,428百万円 25年3月期 56,350百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年3月期	—	3.00	—		
26年3月期（予想）				4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,700	0.5	4,800	16.9	8,720	41.1	5,200	16.8	39.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	141,667,400株	25年3月期	141,667,400株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	8,324,526株	25年3月期	8,318,092株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	133,346,639株	25年3月期3Q	133,351,585株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレからの脱却を目指す各種政策（アベノミクス）により、為替相場の是正や株式市場が回復し、企業の生産活動や個人消費へ波及していくなど景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、個人所得の本格的な回復は遅れており、個人消費の面では依然として節約志向も続いておりません。

このような状況の中、当社グループは期初に掲げた連結経常利益の史上最高益を目指すべく、第4次中期経営計画「Mitsui Sugar Revolution 2013（2012年4月～2014年3月）」の達成に向けて邁進しました結果、当第3四半期連結累計期間の業績及びセグメントの概況は以下のとおりとなりました。

(砂糖事業)

砂糖事業につきましては、前期10月に実施致しました岡山工場の神戸工場への生産集約を中心としたコストダウンを図り、製造固定費や販売直接費の削減を実現しましたが、製造変動費については、円安などにより引き続きエネルギーコストの上昇などの影響を余儀なくされました。

海外粗糖相場につきましては、期の前半は比較的小幅レンジで推移し、その後世界最大の生産・輸出国ブラジルにおける長雨や積出し港での原料糖倉庫の火災による供給不安などから、10月半ばには20セントを超えて上昇する局面もありましたが、その後は同国での順調な収穫作業が進んだことから軟調に推移しました。

販売面では、11月に海外原料の高騰やエネルギーコストの上昇により出荷価格を引き上げましたが、前年との比較においては国内販売価格水準が相対的に下落したことや、第1四半期での天候不順、量販店での家庭用特売の減少などから販売量も伸び悩み、売上高は前年同期を下回る結果となりました。

一方、連結子会社につきましては、販売量が増加するなど順調に推移しました。

以上の結果、売上高は65,109百万円、営業利益は3,497百万円となりました。

期中の砂糖市況

国内市中相場（日本経済新聞掲載、東京上白大袋1kg当たり）

始値182円～183円 高値185円～186円 安値182円～183円 終値185円～186円

海外粗糖相場（ニューヨーク砂糖当限、1ポンド当たり）

始値17.70セント 高値20.16セント 安値15.86セント 終値16.47セント

(食品素材事業)

食品素材事業につきましては、パラチノース事業の製造コスト負担増加など減益要因もありましたが、ガーデニアン色素やカカオ色素など色素事業が堅調に推移し、また、前期7月に連結子会社株式会社タイショーテクノスが田辺三菱製菓株式会社より食品事業の一部を譲り受けたことや連結子会社北海道糖業株式会社のバイオ事業の受注増加が貢献したことから、売上高は7,372百万円、営業利益は354百万円となりました。

(不動産事業)

引き続き社有不動産の効率的活用に努めましたが、前期において賃貸物件の一部を売却したことを主因として売上高、営業利益ともに前年同期を下回った結果、売上高は843百万円、営業利益は442百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は73,325百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は4,294百万円（同29.0%増）となりました。

営業外損益においては、受取ロイヤリティー2,873百万円を計上したことなどから経常利益は7,207百万円（前年同期比47.1%増）、四半期純利益は4,439百万円（前年同期比20.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

〔連結財政状態の変動状況〕

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比6,699百万円増加し99,994百万円となりました。連結貸借対照表の主要項目ごとの主な増減要因等は次のとおりであります。

①流動資産

流動資産は、前連結会計年度末比5,024百万円増加し42,445百万円となりました。これは主として、原材料及び貯蔵品の増加3,298百万円、現金及び預金の増加2,746百万円等があった一方で、商品及び製品の減少1,618百万円等があったことによるものであります。

②固定資産

固定資産は、前連結会計年度末比1,674百万円増加し57,548百万円となりました。これは主として、建設仮勘定の増加1,853百万円、投資有価証券の増加892百万円等があった一方で、機械装置及び運搬具の減少630百万円、建物及び構築物の減少326百万円等があったことによるものであります。

③負債

負債は、前連結会計年度末比2,514百万円増加し35,326百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加3,105百万円、短期借入金の増加600百万円等があった一方で、長期借入金の減少1,539百万円等があったことによるものであります。

④純資産

純資産は、前連結会計年度末比4,184百万円増加し64,668百万円となりました。これは主として、四半期純利益4,439百万円、剰余金の配当934百万円、為替換算調整勘定の増加429百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、概ね計画並みに推移しており、平成25年10月30日に公表のとおりとし変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,648	10,395
受取手形及び売掛金	6,380	7,225
商品及び製品	15,440	13,822
仕掛品	1,764	1,618
原材料及び貯蔵品	4,526	7,824
繰延税金資産	601	402
その他	1,057	1,157
流動資産合計	37,420	42,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,917	32,435
減価償却累計額	△21,703	△21,548
建物及び構築物（純額）	11,213	10,887
機械装置及び運搬具	74,052	71,155
減価償却累計額	△60,524	△58,257
機械装置及び運搬具（純額）	13,527	12,897
工具、器具及び備品	2,259	2,253
減価償却累計額	△1,874	△1,897
工具、器具及び備品（純額）	384	356
土地	18,045	18,027
リース資産	35	74
減価償却累計額	△6	△11
リース資産（純額）	29	62
建設仮勘定	87	1,941
有形固定資産合計	43,287	44,171
無形固定資産		
無形固定資産合計	780	724
投資その他の資産		
投資有価証券	9,979	10,871
長期貸付金	54	47
繰延税金資産	925	834
その他	868	920
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	11,805	12,652
固定資産合計	55,874	57,548
資産合計	93,294	99,994

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,956	9,061
短期借入金	8,300	8,900
1年内返済予定の長期借入金	2,059	1,799
リース債務	4	9
未払費用	2,839	2,114
未払法人税等	1,206	1,325
未払消費税等	133	422
役員賞与引当金	57	40
資産除去債務	—	1
その他	1,210	1,930
流動負債合計	21,767	25,605
固定負債		
長期借入金	4,503	3,224
リース債務	24	54
繰延税金負債	1,062	1,268
退職給付引当金	3,069	2,994
役員退職慰労引当金	121	138
資産除去債務	294	283
長期預り保証金	809	733
その他	1,158	1,021
固定負債合計	11,043	9,720
負債合計	32,811	35,326
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,083	7,083
資本剰余金	1,255	1,255
利益剰余金	51,205	54,710
自己株式	△2,916	△2,918
株主資本合計	56,627	60,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	282	413
繰延ヘッジ損益	△5	10
為替換算調整勘定	△554	△125
その他の包括利益累計額合計	△277	298
少数株主持分	4,133	4,239
純資産合計	60,483	64,668
負債純資産合計	93,294	99,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	74,105	73,325
売上原価	59,046	57,235
売上総利益	15,058	16,090
販売費及び一般管理費		
配送費	3,251	3,273
役員賞与引当金繰入額	34	39
退職給付引当金繰入額	107	81
役員退職慰労引当金繰入額	23	23
その他	8,311	8,376
販売費及び一般管理費合計	11,728	11,795
営業利益	3,330	4,294
営業外収益		
受取利息	1	4
受取配当金	64	82
受取ロイヤリティー	1,366	2,873
持分法による投資利益	536	294
雑収入	190	164
営業外収益合計	2,159	3,419
営業外費用		
支払利息	117	97
固定資産除却損	117	122
設備撤去費	126	128
雑損失	229	160
営業外費用合計	589	507
経常利益	4,900	7,207
特別利益		
投資有価証券売却益	112	—
関係会社株式売却益	—	41
固定資産処分益	1,197	—
補助金収入	—	266
負ののれん発生益	2,134	—
特別利益合計	3,444	308
特別損失		
投資有価証券評価損	18	—
固定資産圧縮損	—	253
減損損失	267	—
段階取得に係る差損	2,121	—
支払補償費	105	—
その他	60	—
特別損失合計	2,571	253
税金等調整前四半期純利益	5,772	7,262
法人税、住民税及び事業税	1,429	2,278
法人税等調整額	610	421
法人税等合計	2,040	2,699
少数株主損益調整前四半期純利益	3,731	4,562
少数株主利益	43	122
四半期純利益	3,688	4,439

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,731	4,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	113
繰延ヘッジ損益	9	25
持分法適用会社に対する持分相当額	83	453
その他の包括利益合計	66	593
四半期包括利益	3,798	5,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,745	5,015
少数株主に係る四半期包括利益	53	140

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	砂糖事業	食品素材 事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	66,196	6,965	943	74,105	—	74,105
セグメント間の内部売 上高又は振替高	46	—	41	88	△88	—
計	66,243	6,965	985	74,193	△88	74,105
セグメント利益	2,474	325	530	3,330	—	3,330

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	砂糖事業	食品素材 事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	65,109	7,372	843	73,325	—	73,325
セグメント間の内部売 上高又は振替高	29	—	40	69	△69	—
計	65,138	7,372	883	73,395	△69	73,325
セグメント利益	3,497	354	442	4,294	—	4,294

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。